

中小企業家同友会オホーツク支部会員各位

北海道新聞北見支社

北海道最大級の民間インキュベーション施設 SAPPORO Incubation Hub DRIVE 利用のご案内

北海道新聞社は、スタートアップや企業、大学、自治体などがつながり、新規事業やイノベーションの創出を支援するインキュベーション施設「SAPPORO Incubation Hub DRIVE (サッポロ・インキュベーション・ハブ・ドライブ、以下、DRIVE)」を北海道新聞本社ビル内に開設しました。

DRIVE は、北海道新聞本社ビル(札幌市中央区大通西3丁目)の2階部分約450㎡を活用し、多様な働き方を支援するコワーキングスペースとシェアオフィス、さまざまなイベントに活用できるイベントスペースで構成された、道内最大級の民間インキュベーション施設となります。快適なワークプレイスとしての機能はもちろん、北海道を拠点に活動するスタートアップを対象としたアクセラレータープログラム「Open Network Lab HOKKAIDO」の拠点機能や、専門のコミュニティマネージャーによるオープンイノベーションの促進など、地域や社会に新しい価値を実装する多彩なプロジェクトの創出に貢献していきたいと考えているものです。

DRIVEは5月に供用予定でしたが、新型コロナによる緊急事態宣言のため、延期し、当面、7月からサービス開始の予定となっています。

中小企業家同友会オホーツク支部の会員の皆様には、入会金無料といたしますので、この機会にご利用を検討していただければ幸いです。

◆施設概要

名称：SAPPORO Incubation Hub DRIVE (サッポロ・インキュベーション・ハブ・ドライブ)

住所：北海道新聞本社ビル2階(札幌市中央区大通西3丁目6)

営業時間：年末年始を除く9:00～21:00(シェアオフィスは24時間利用可能)

提供機能：コワーキングスペース(個人プラン、法人プラン、自治体プラン)

シェアオフィス(1名固定席、2名個室、3名個室、4名個室、8名個室)

イベントスペースなど

※シェアオフィスは完売しています

※コワーキングスペースにドロップインプランがありますが、現在、新型コロナ感染症対策のため当分の間、供用を保留しています

利用料金：別添の企画書をご確認ください。

利用開始：2020年7月～ ※コロナ情勢によって変更の可能性があります。

◆お申込み・お問い合わせ

北海道新聞社営業局デジタルグループ(引地、高桑、藤間)

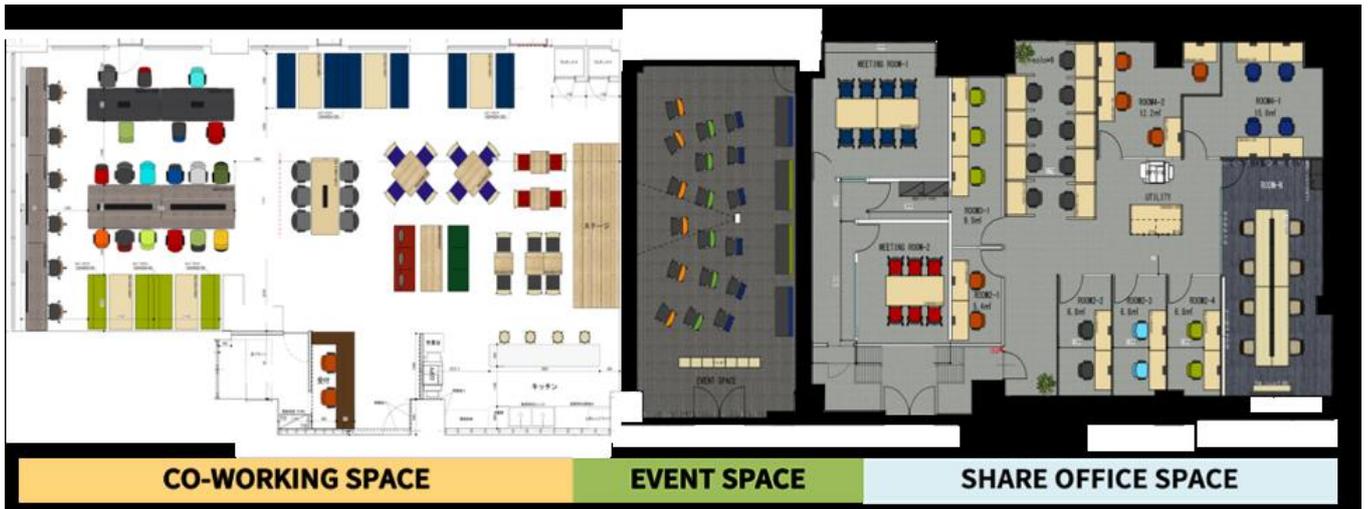
MAIL:info@sih-d.jp TEL011-210-5984(平日9:30～17:30)

※お申し込みの際は「中小企業家同友会オホーツク支部会員」である旨を明示ください

※ご利用には別途所定の審査、契約が必要となります。仮登録は、ご利用を保証するものではありませんのであらかじめご了承ください

※SAPPORO Incubation Hub DRIVEは当面2023年9月までの事業展開となっています

【SAPPORO Incubation Hub DRIVE 見取り図】



《正面入口》



《受付》



《コワーキングスペース》

